

令和5年度 第3回東海市観光ビジョン推進委員会 議事録

1 日 時 令和6年（2024年）1月29日（月）

午前10時30分から11時30分まで

2 場 所 東海市役所 301会議室（3階）

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

佐野 安信、築波 敬子、中野 佳彦、久野 兼幸、今井 篤、高橋 寿征、  
西本 賢史、遠藤 秀紀、伊藤 春子

(2) オブザーバー（敬称略）

渡邊 亨介

(3) 事務局

東海市役所：池田 商工労政課長兼観光戦略室長、

下村 観光戦略室統括主任、小野 商工労政課主事

東海市観光協会：野口 事務局長

4 欠席者

(1) 委員（敬称略）

芦木 浩隆

5 議 題 別紙 次第のとおり

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴者の数 0人

8 会議内容

(1) あいさつ【次第 1】

池田課長兼室長及び遠藤委員長からあいさつを行った。

(2) 議 題

ア 東海市観光ビジョンの中間見直しについて【次第 2】

事務局から資料1を用いて、「東海市観光ビジョンの中間見直しについて」を  
説明した。

遠藤委員： P.6 の国籍別外国人住民人口の表について、国の並び順について規則

性はあるか。

事務局 : データとして最新の年である 2022 年の人数が多い国の順番に並べている。

伊藤委員 : 前回の会議を受けて「交通の利便性」というワードが追加され、ビジョンがより現実的な計画となった。

久野委員 : 大田エリアがピックアップされている印象を受ける。交通の便という意味では大田エリアの話が多くなるのは仕方なく、P. 14 にエリア別構想があるため、全体のつながりとしては良いと思うが、他のエリアの良いところも紹介ができると良い。

今井委員 : P. 9 の「※東海市までの主なアクセス」について、中部国際空港駅と名古屋駅の真ん中に太田川駅を記載した図にした方が見やすいのではないかな。

遠藤委員 : 外国人観光客から、東京を観光した後に福岡に移動するというように、日本人の国内旅行では考えにくい動きをすることもあると聞いた。主要都市と東海市との位置関係を記載するのも良いのではないかな。

事務局 : 観光パンフレット等に記載し周知していきたい。

高橋委員 : 全国の主要都市や観光地への所要時間を記載する他、名鉄やらんらんバスなどを利用する外国の方に向けて、多言語に対応した二次元コードを活用した観光案内などをバス停に貼付することで、市内を観光してもらえるのではないかな。また、二次元コードを観光ビジョンに記載しても良いのではないかな。

事務局 : 観光ビジョンはあくまでも指針として設定するもので、観光客に配布する想定はしていないため、ホームページや観光パンフレットでの対応を検討していきたい。二次元コードや看板などを活用した情報発信については、観光ビジョンの P. 13 の発信テーマのありたい姿に記載させていただき、観光ビジョンでの指針を受けた形で、観光パンフレットを作成し、発信していきたいと考えている。

佐野委員 : 日本全体の観光の現状として、円安の影響もあり外国人観光客からとても人気があり、特に京都はオーバーツーリズムになっている。中野委

員は、観光客が増加しているのを最前線で感じているのではないか。

中野委員： 外国人の個人旅行客を中心に増加している。

築波委員： 市内在住の外国人は、聚楽園公園や大池公園でのイベントに参加するなど市内を周遊している様子である。

中野委員： 観光ビジョンの副題について、「交通の利便性を活かした観光交流の推進」に変更したことで、内容に沿ったものになったと思われる。次年度からこの計画を活かした事業実施を期待する。

ホテルに協力を仰ぎ、宿泊者へ宿泊の目的や目的地などのアンケートを実施し、東海市に訪れている人の現状を把握するのも必要ではないか。

西本委員： 名古屋市内のホテルからの紹介で外国人観光客のいちご狩りを受け入れた。いちご狩り後、周辺の観光情報を聞かれたので市内の観光コンテンツが一覧になっているチラシなどがあると紹介しやすい。

渡邊氏： 外国人観光客の購買意欲は高いが、愛知県全体として消費額を思うように取り込めていない。価格よりも質にこだわる傾向があるため、質の高いイベントなどを情報発信できる準備をしていくことが大切だと思う。

観光ビジョンのP.5に掲載されている市内宿泊者数の表についてコロナ前よりも宿泊者数が伸びている要因としてはどう考えているか。

事務局： 要因として、新規にホテルが2つ開業されたことと、コロナの影響を受けづらいビジネスでの利用者が多い点だと考えている。

遠藤委員： 観光消費額についても宿泊者数と同様の動きをしているのか。

事務局： 観光消費額については、愛知県が発表している数値を元に算出している。2020年と2021年は減少したが、2022年は増加し、2019年の額より上回っている。

事務局： 本会議でいただいた意見を基に観光ビジョンの案を修正していく。今後、根幹に関わる修正を除き、修正事項は、委員長一任とさせて頂きたい。

遠藤委員： 事務局より修正について、委員長一任の提案があったが、いかがでしょうか。

委員一同： 異議なし。

## 9 その他

### (1) 今後の事業予定

今後の事業予定について説明した。(URBAN SPORTS TOKAI 2024、ANIMAN、大池公園桜まつり)

以上